

2024年8月26日

各市町こ連会長 様

各市町こども会担当行政主管課長 様

一般財団法人大阪府こども会育成連合会

理事長 佐古 貞規



## こども会活動における事故防止対策要請（注意喚起）

拝啓 時下ますますご清祥のことと、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また安全共済会事業におきましてご理解ご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

さて、このところこども会育成者及び指導者の事故が多発しておりますので、改めて安心安全なこども会活動の実現に向けて安全対策を講じて頂きますようお願い申し上げます。

また、事前に危険を予測し予防措置を講じていけば未然に防げたのではないかとと思われる事故も多発しております。以下に事例と対策例等をご紹介しますので、単位こども会代表者様にも周知いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 【指導者・育成者の事故】

#### 〔事例〕

- ・校区体育大会での100メートル競走中、転倒し右アキレス腱を断裂。(42歳/指導者)
- ・ポートボール交流戦にて、保護者による試合中、他者との接触を回避した際、転倒し左膝半月板損傷。(42歳/指導者)

#### 〔事故防止のお願いと対策〕

育成者や指導者が、若い頃の自分の体を動かすイメージで運動をしてしまいますと、実際の動きとズレが生じてしまい、足がうまく上がらなかったり、必要以上に体に負荷がかかったりして、転倒等の原因となります。転倒に伴いさまざまなケガが発生します。大人のケガは重症化する恐れがあり完治まで長引く傾向にあります。

また、こども会行事（特にスポーツ系の行事）中に、育成者や指導者が急遽プレーに参加することになった際、無理な動き（出来ると思った過信により）で負傷する事故の発生も増えています。

育成者や指導者のプレーへの参加は計画的に行っていただくとともに、活動の際はこどもも大人も参加される全ての方が、準備運動やストレッチを行い、体の柔軟性を高めてから行動する等、事故防止に努めていただきますようお願いいたします。

以上